

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



シューズのICタグも  
ボランティアの高校生が外してくれるので  
ゴール後の疲労でしんどくても問題なし。  
非常にありがたい。

すごく良かったのはまず荷物の受け渡し。  
学生と思われる若いボランティアの方々でしたが、  
元気でかつびっくりするくらいスムーズ。  
特に完走後に受け取る際は、近くに来たら番号を読み上げられ、  
それに合わせて荷物の探索が始まり、  
受け取り場所に着く前に向こうから持ってきてくれました。

## ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



沿道の途切れない応援、  
荷物預け・引き取りなどのスムーズな導線、  
景色のよさ、スライド(励まし合いのできる  
場所)の多さなど、参加してよかったと思え  
た大会でした！

この季節の琵琶湖の風を舐めていた。  
しかしその寒さに対して、  
ボランティアの方をはじめとした、  
応援の温かさがサイコーだった。  
ありがとうございました！

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



割と短い間隔でペアの女性スタッフが配置されていて、彼女たちの元気で楽しいパフォーマンスには何度も笑わせてもらいリラックスしました。寒さの中立ちっぱなしで誘導看板を持っている方達の仕事ぶりにも感謝しかありません。

大会を支えるボランティアの方々や沿道の方々の温かさに背中を押されてなんとか完走。とてもハートフルなマラソン大会だと感じました。

写真には写っていないところでも、たくさんのボランティアさんやスタッフさんに頑張ってくださいました。大会に関わった皆さんに向けた言葉と思って見ていただくと幸いです。

RUNET:大会レポから抜粋

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



スタート会場、ゴール会場で会場を盛り上げる  
DJさんがめちゃくちゃいい感じ。  
スタート時はテンション上げてくれて、  
ゴール時は感動を盛り上げてくれました。

スタートブロックに並んでいたときの気温は  
雪もちらつく2度3度、  
DJケチャップさんのMCがなかったら、  
ほとんどのランナーは凍えていたかもしれません。  
アツいMCありがとうございました！

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



毎年本命レースにしているこの大会ですが、  
ペースランナーが15分単位、  
かつ分類分けされていてわかりやすく、  
声掛けもうれしいです。

ペーサーも充実していてとても励まされます！  
私は5時間かけてゆっくり走るんですが  
応援はホント嬉しいです。  
また来年も走ります。

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



自衛隊も協力されているので、  
安心感もありますし、  
自衛隊豚汁もいただけるのも、とても嬉しいです。

豚汁を作ってくれた自衛隊のみなさん、  
てきぱきと元気に動き、  
声かけをしてくれた高校生ボランティアのみなさん、  
ありがとうございました。

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



湖畔走だけに風は仕方ないのですが、  
そんな中、寒さもあるのに各距離のプラカードを  
一生懸命立てて支えてくださった学生さん、  
エイドやゴールにも沢山の学生ボランティアさんが  
運営を助けてくださっており、  
とても感謝しております。

特に高校生らしき若者たち(男女関係なく)の  
心の底から応援してくれていることが分かる  
「掛け声」にフラフラな自分に応援の風で  
背中を押していただきました。感謝でいっぱいです。

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



ドクターとナースが両足を伸ばしてくれて、  
OS1もいただき、肩にタオルをかけていただき  
「車いす要りますか？」と気を使っていたいただきました。  
心より感謝いたします。

びわ湖マラソンのボランティアスタッフは、  
特に医療スタッフの数が多くて、  
どこを走っていても赤いジャケットが視界に入って、  
安心感がありました。

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



腹に響く太鼓の音や、  
チアリーダーの演舞も嬉しかったですが、  
特にラスト4kmのプラカードを持って  
一人立っていた青年が  
声を枯らしてまでランナーに  
大声援を送り続けていたことに奮い立ちました。

当日は3月とは思えない、  
走っている我々も手が悴むような寒さのなか、  
給水の提供や楽器の演奏、ダンスなどのおもてなし、  
応援に本当に力をいただきました。

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



春とはいえ強い北風が吹く寒い日でしたが、沿道のボランティアや地元の皆さんから温かい声援をもらって走りきることができました。寒いなか大変だったかと思います。本当にありがとうございました。

寒いなか、ボランティアを含めた関係者や、沿道の応援の方には感謝しかありません。地元でこのような素晴らしい大会が開催されることを誇りに思います。

写真には写っていないところでも、たくさんのボランティアさんやスタッフさんに頑張ってくださいました。大会に関わった皆さんに向けた言葉と思って見ていただくと幸いです。

RUNET:大会レポから抜粋

# ランナーさんからの ボランティア・スタッフさんへの言葉



ボランティアさんをはじめ沿道の老若男女の応援が  
とてもありがたく、地域特産のエイドも充実、  
荷物の受け取りもボランティアの学生さんが  
申し訳ないくらい走って取ってくれ、ゴール後の豚汁と  
近江米のおにぎりがしみじみと美味しかったです。  
滋賀県の魅力を再確認できた素晴らしい大会でした。

学生さん・中高年さんの多くのスタッフに支えられ、  
走らせて頂いたことに感謝しています。  
私は、調子が悪く苦痛が多くて散々な結果でしたが、  
それは自分のせいで、  
大会はとてもスムーズな運営がなされていて  
良い大会だと思います。

写真には写っていないところでも、たくさんのボランティアさんやスタッフさんに頑張ってくださいました。  
大会に関わった皆さんに向けた言葉と思って見ていただくと幸いです。

RUNET:大会レポから抜粋